

ID Link クライアント証明書インストール手順 (Windows版)

2023/07/11改

このマニュアルは、2021/12/13現在のWindows10（バージョン20H）の環境で作成しています。
Windows11でも同様の手順でインストール可能なことを確認済みです。
下記のブラウザで動作確認済みです。

- Microsoft Edge（バージョン 96.0.1054.53）
- Google Chrome（バージョン 96.0.4664.93）
- Mozilla Firefox（バージョン 95.0）

予めご準備ください

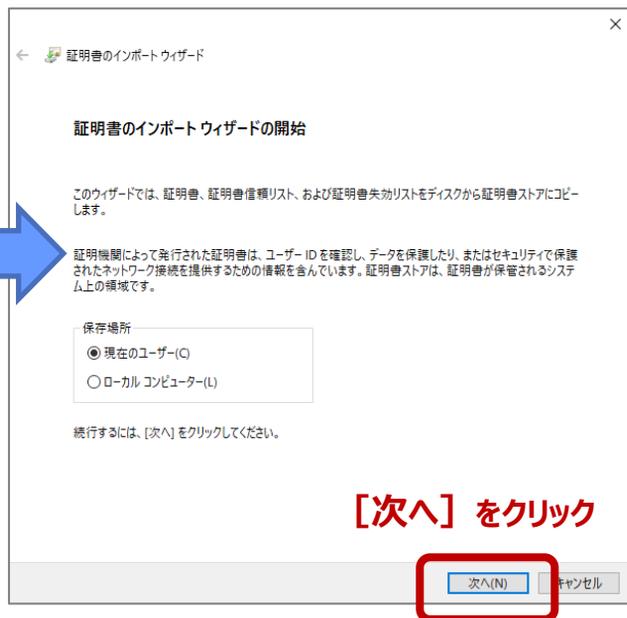
事前に、メールの添付ファイル、もしくは宅配便のCDでお送りしているTLSクライアント証明書一式をお手元にご用意ください。
添付ファイルもしくはCDの中には下記のような4つのファイルが保存されています

注) ★ID-Link URL_証明書利用★.txtは、ご参加の協議会、ネットワークの運用により、同梱していない場合もあります。

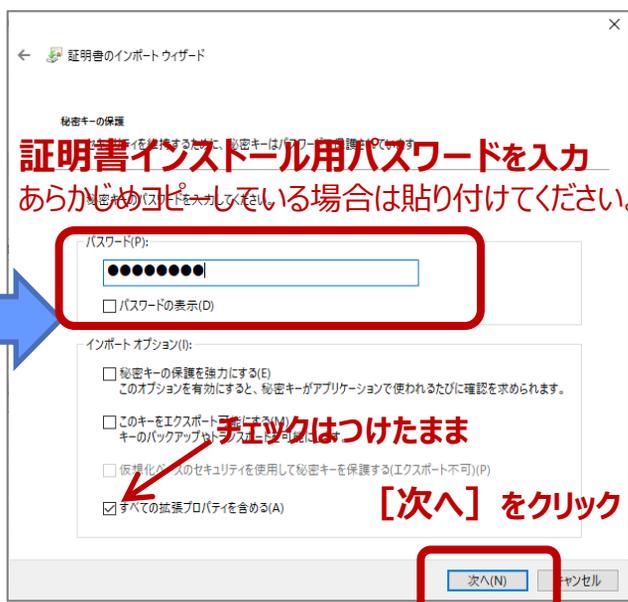
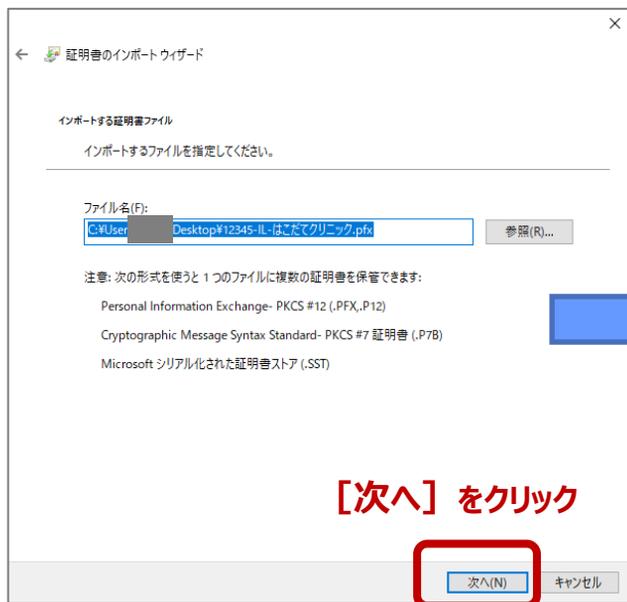
 ☆SHA2-2期分です☆.txt	送付した証明書の“期”を示しています。
 ★ID-Link URL_証明書使用★.txt	ファイルを開くとID-Linkを開くためのURLが記載されています。
 12345-IL-はこだてクリニック.pfx	クライアント証明書です。
 PW12345-はこだてクリニック.txt	ファイルを開くと、証明書インストール用パスワードが記載されています。

上記のファイルを、証明書インストールしたいコンピュータからアクセスできる場所に保存してください。
証明書インストール用パスワードをあらかじめ控えるか、コピーし、貼り付けることができるようしておく
インストールがスムーズです。

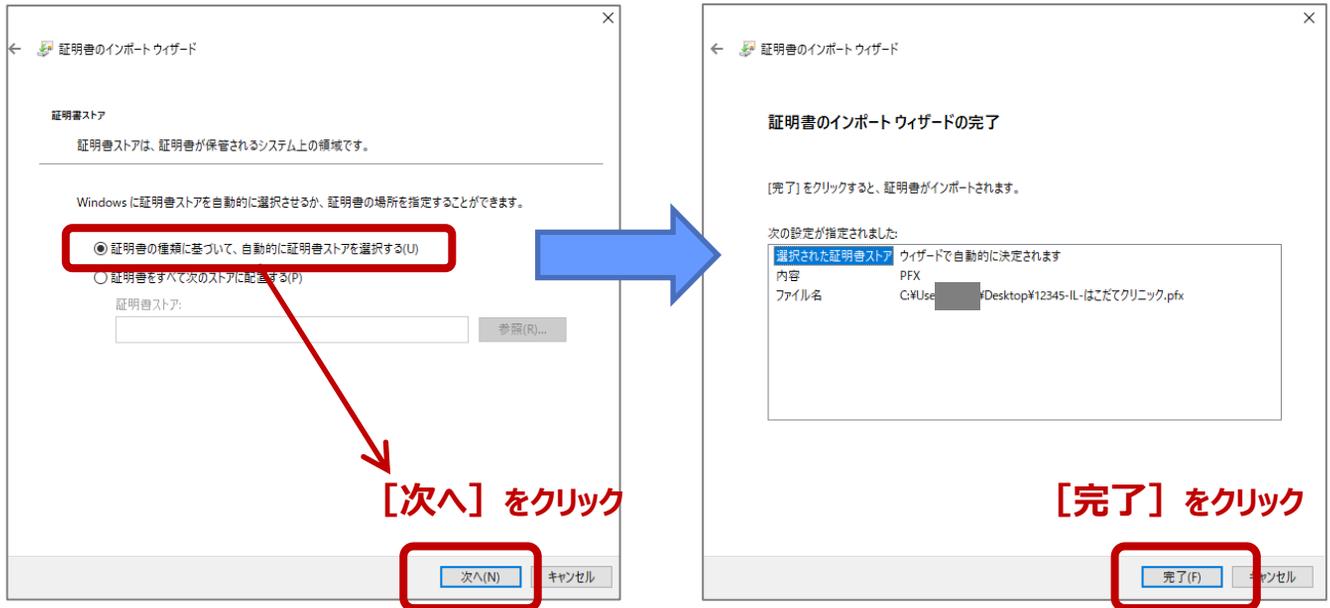
1. 証明書ファイル（拡張子pfx）のファイルをダブルクリックすると、証明書インポートウィザードが開始されますので、[次へ] をクリックします。



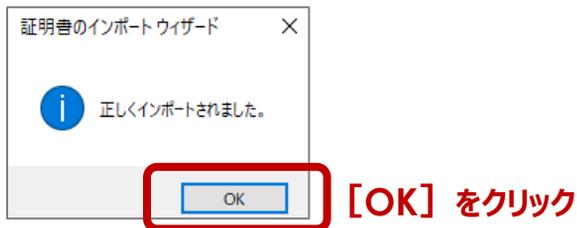
2. ファイル名に1.で選択したファイル名が表示されていることを確認し、[次へ] をクリックし、次に表示される画面のパスワード欄に、証明書インストール用パスワードを入力し、[次へ] をクリックします。



3. “証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する”にチェックが付いていることを確認し [次へ] をクリックし次の画面で「証明書のインポートウィザードの完了」の表示がされますので、[完了] をクリックしてください。



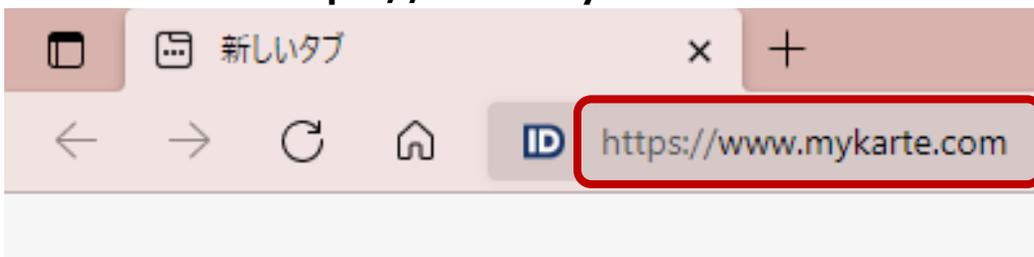
4. “正しくインポートされました。”と表示されたら、[OK] をクリックしてください



5. ご利用になる、ブラウザを起動します。



6. ブラウザのアドレスバーに **https://www.mykarte.com** と入力して、Enterキーを押してください。



7. EdgeやChromeの場合、証明書の選択画面が表示されますので、ID-Link証明書を選択し、[OK] をクリックします。



ブラウザのバージョンアップをしていない場合、証明書の選択画面が表示されない場合があります。表示されなくてもID-Linkログインページが開けば問題はありません。

8. ID-Linkのログインページ表示が成功したら、インストール完了です。

必要に応じて、ログインページをお気に入りへの追加、デスクトップへのショートカット作成をしてください。



ログインするためのIDとパスワードは、証明書と一緒に同梱している『アカウント票』に記載しています。ご参加の協議会、ネットワークの運用により、事務局から払い出されている場合もあります。

情報を参照するためには、患者の同意が必要です。

同意のルールはご参加の協議会、ネットワークにより異なりますのでご確認をお願いします。

補足 : FireFoxでTLS1.2での接続を有効にする方法

ID-Linkでは、厚生労働省発行の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に基づき、TLS1.2に限定したご利用を推奨しております。設定変更により他のWebシステムに影響を及ぼす場合がありますので、ご確認の上で、変更して下さい。

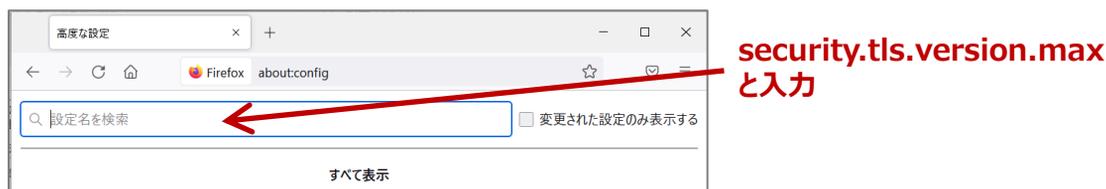
※ Microsoft Edge , Google Chrome をお使いの場合、自動でTLS1.2が有効化されますので設定は不要です。

1.Firefoxを起動し、アドレスバーに“about:config”を入力し、Enterキーを押します。

警告画面が表示されますが、「危険性を承知の上で使用する」をクリックします。



2.「高度な設定」画面が開きますので、設定名を検索欄に“security.tls.version.max”を入力します。



3.右側の鉛筆マーク（値を変更）をクリックし、値を『3』に修正後、チェックマーク（保存）をクリックします。



「値」は以下を表しています。

0 = SSL 3.0、 1 = TLS 1.0、 2 = TLS 1.1、 3 = TLS 1.2、 4 = TLS 1.3
0~2が設定されている場合は、「4」に変更をお願いします。「4」に設定する事で、今後センター設備をTLS1.3以上に変更した場合でも接続可能となります。

4.Firefoxを右上の“×”で閉じ、次の起動後から設定が適用されます。

改訂履歴

日付	内容
2021-12-13	全面改訂
2023-07-05	Internet ExplorerとWindows8に関する説明を削除
2023-07-11	Microsoft Edge、Google ChromeのTLS1.2有効化に関する説明を削除（自動的に有効化されるため）